

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

成家
松原華月

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

成家
槌井末美

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

成家
阪井浩子

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

師範正
宮本虹鶴

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

師範正
川久保由香里

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

師範正
野中静波

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

師範
徳永直恵

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

師範
中村浩子

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

準師範
中村美鈴

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

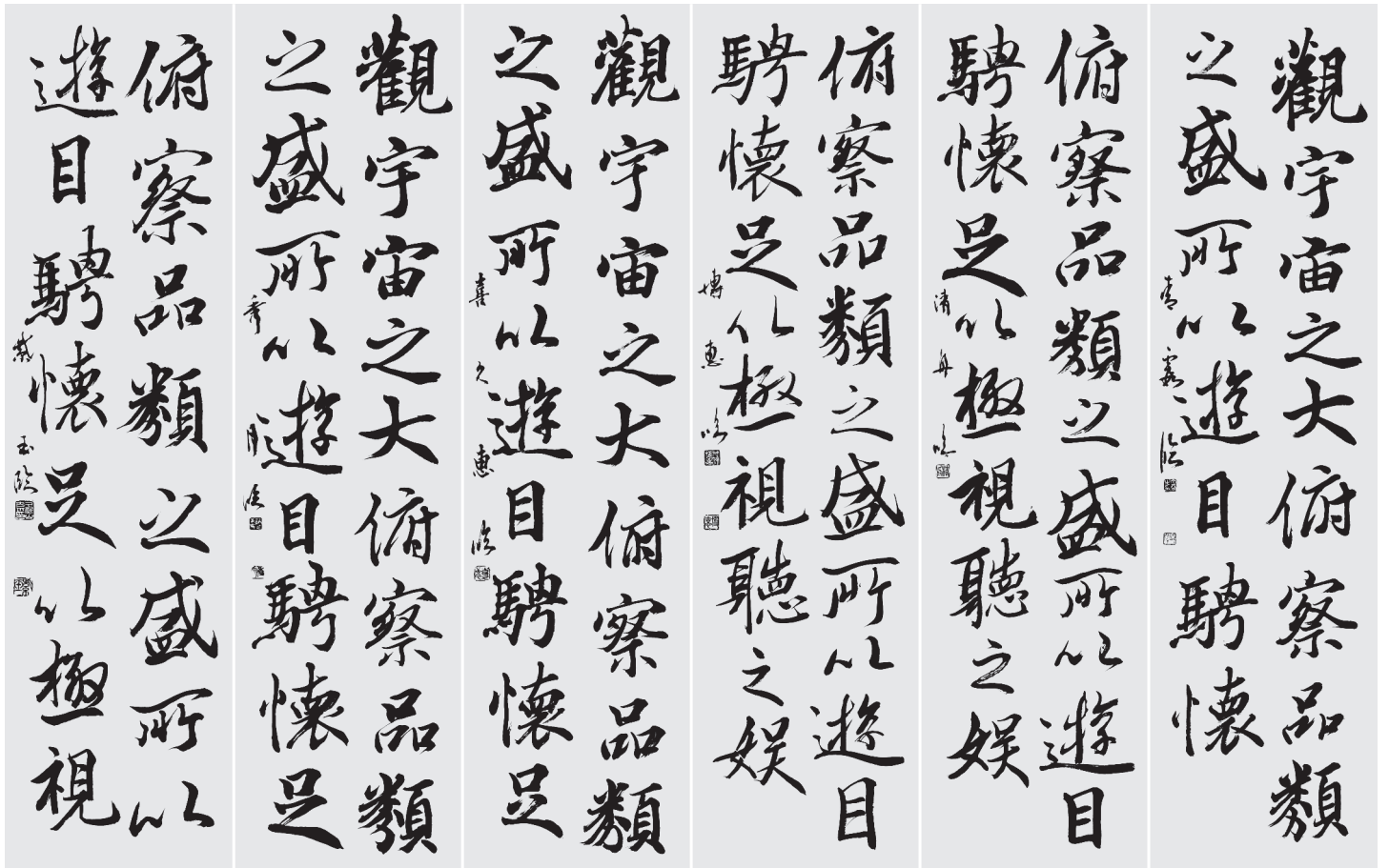
六段
近藤禮華

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

三段
飯塚敏子

寄懷楚水吳山外
得意唐詩晉帖間

準二段
沖明子



師範
久保山 紫玉

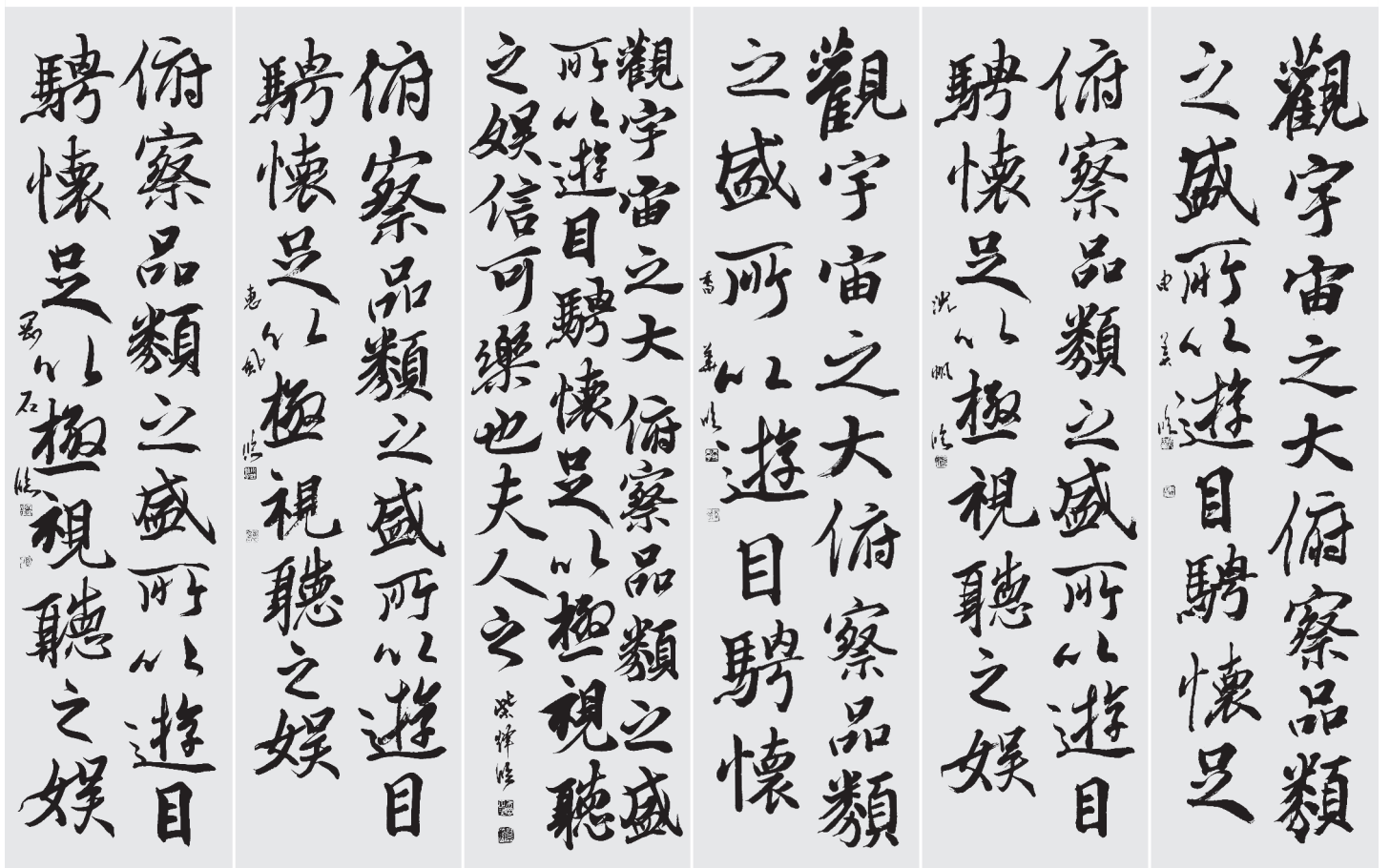
師範正
藤 秀月

師範正
福田 喜久恵

師範正
久保博恵

師範正
小野 清舟

成家
立谷 青霞



4 級
大 深 剛 石

準三段
小 野 恵 風

準六段
力 岡 紫 烽

師 範
三 好 香 華

師 範
龍 洸 帆

師 範
福 沢 由美子



師範正
内梨櫻舟

師範正
重富翠柳

師範正
鹿毛純光

成家
伊良子喜代

成家
下山香琴

成家
安仲夕蟬



準四段
石川大雅

準師範
鎌田敬子

師範
森小筑

師範
久保象雲

師範正
石田千弓

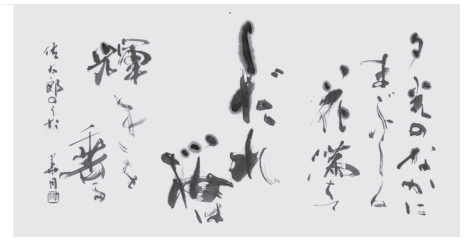
師範正
上鶴聡子



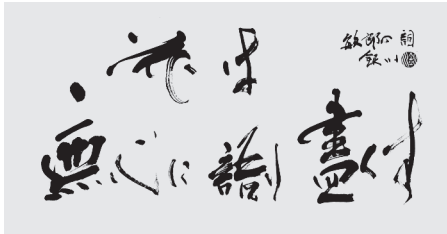
師範正 椎 野 北 斗



成 家 幸 彩 華



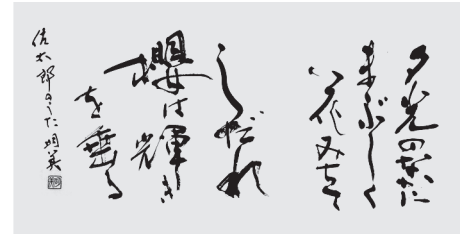
成 家 松 原 華 月



六 段 佐 藤 銀 川



師 範 藤 永 琇 雲



師 範 宮 崎 明 美



小4.1級
山 田 四 乃



小4.準二段
木 上 紗 希



小3.1級
山 崎 結 月



小2.7級
清 末 陽 咲



小3.初段
藤 田 ま い



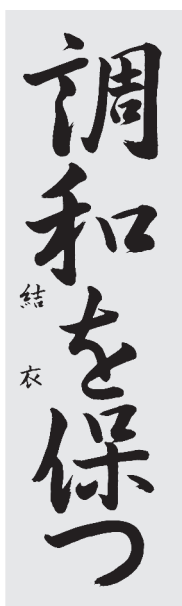
小2.準6級
西 岡 ち さ



小1.準8級
伊 東 さくら



中1.特待生
中 山 琴 音



中2.準特待生
前 田 結 衣



中2.特待生
円 田 海 翔



小6.四段
成 澤 清 那



小6.準六段
田 崎 美 羽



小5.1級
金 石 みのり



小5.準五段
富 安 かれん

半紙規定優秀作品 (4月末日締切分)



師範正
福田喜久恵

師範正
中野清泉

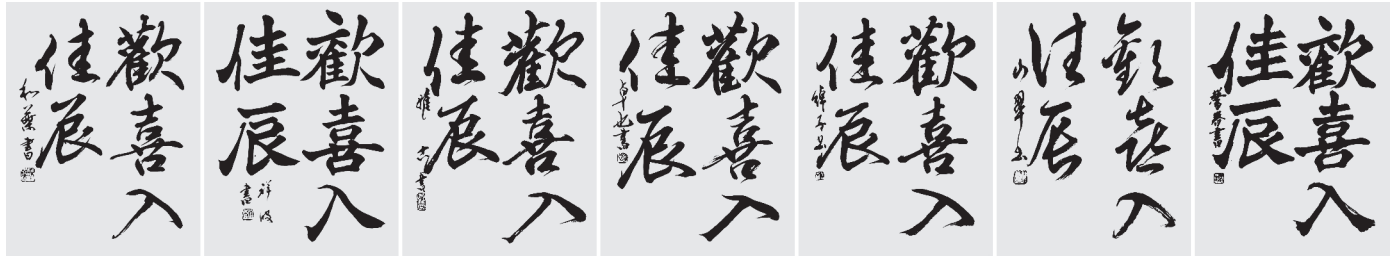
師範正
黒岩三溪

師範正
伊東三陽

成家
大島溪月

成家
堺峰雪

成家
茶圓光暉



師範
尾崎和葉

師範
豊嶋祥波

師範
大迫雅古

師範正
樋口卓也

師範正
村内綽子

師範正
藤元山翠

師範正
佐田馨春



準師範
集路美嬋

師範
松永美貂

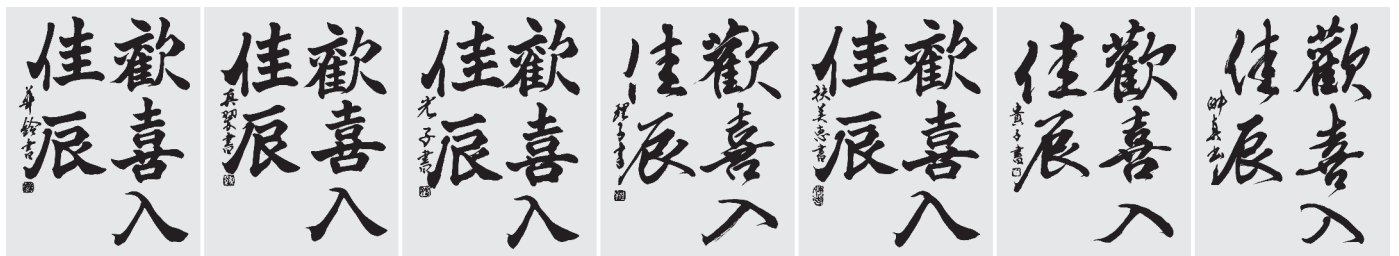
師範
小島洋子

師範
曾根順子

師範
中尾容子

師範
永田月精

師範
岩谷翠岱



準五段
鈴木華鈴

五段
石松真翠

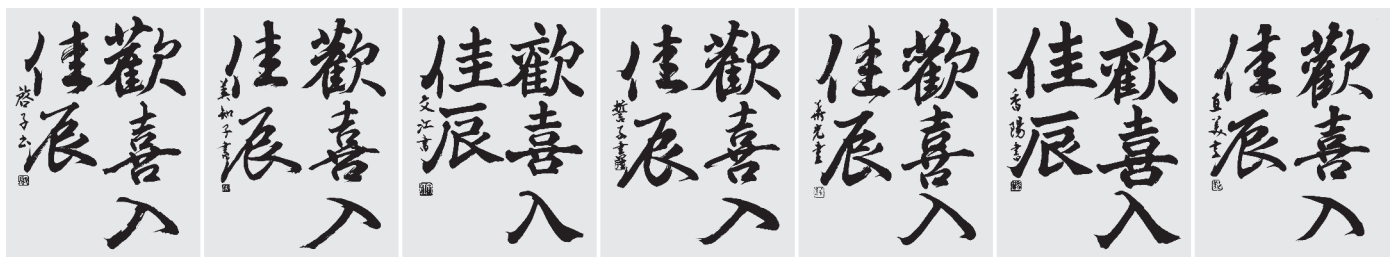
五段
矢治光子

六段
佐田理子

六段
永野扶美恵

準師範
飯村貴子

準師範
山中淑真



二段
牛房啓子

準三段
杉万美知子

準三段
三島文江

三段
長野誓子

準四段
犬走華光

四段
磯部香陽

準五段
奥村直美



準6級
山下有香

準4級
千頭利佳子

4級
重藤順子

準3級
的山志煌

準2級
枝光トメ子

2級
吉村桂子

準初段
山口千代美

半紙随意優秀作品 (4月末日締切分)



師範正
鹿毛純光

師範正
宮本虹鶴

師範正
榎澤美奈

師範正
村石節子

成家
下川沙舟

成家
松原華月

成家
木下美鳳



師範
大谷春陽

師範
永谷瑤春

師範
安永頼光

師範
大橋春光

師範正
鳥飼真理

師範正
熊谷壽香

師範正
岡由香里



六段
原田清雪

準師範
久保暁星

準師範
岡野緑泉

準師範
鈴木鶴聲

師範
福沢由美子

師範
徳永直恵

師範
龍洸帆



四段
安部茂代

四段
福本真理

五段
和田青陽

五段
宮崎茜霞

準六段
大坪清香

準六段
川野藍秀

六段
吉見光苑



初級
小野原優子

準三段
野中恵芳

準三段
阿部落子

準三段
井口美代子

三段
前田由香子

三段
白濱かずみ

準四段
國武泉翠



8級
高倉紀美子

7級
坂田加代子

5級
成松寿栄子

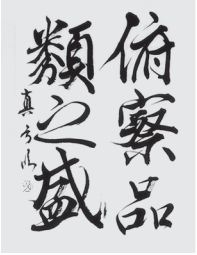
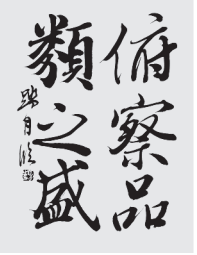
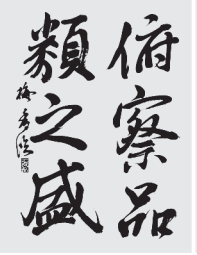
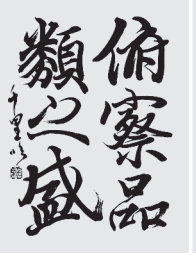
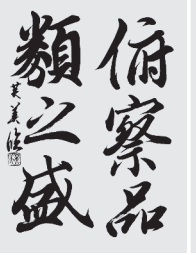
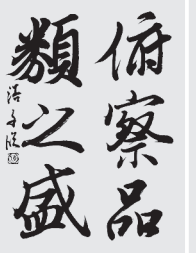
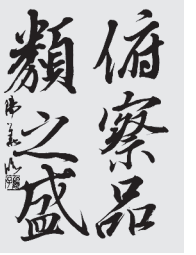
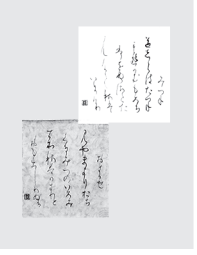
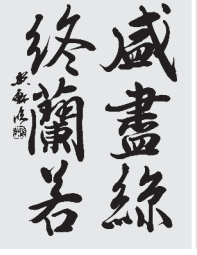
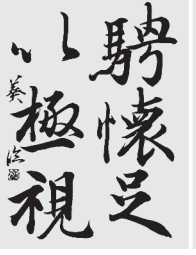
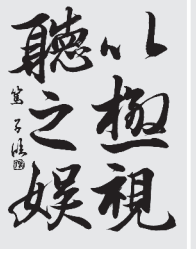
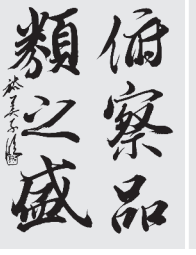
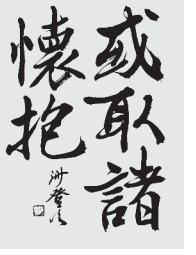
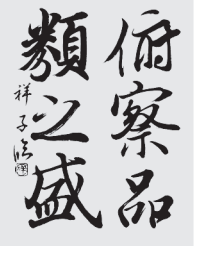
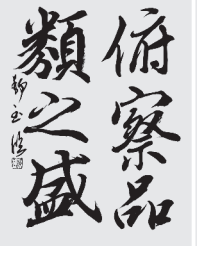
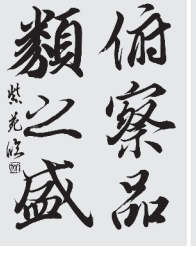
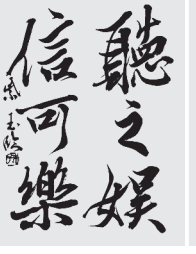
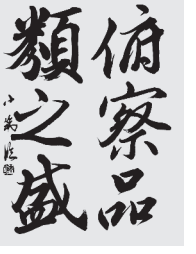
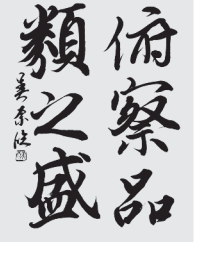
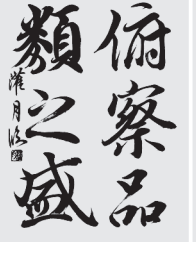
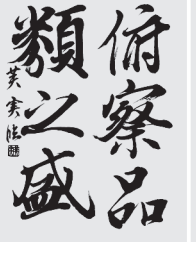
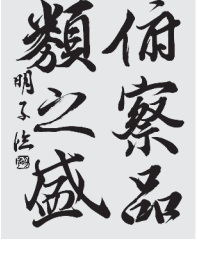
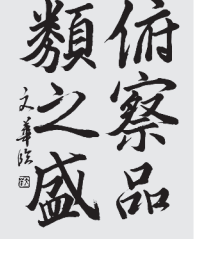
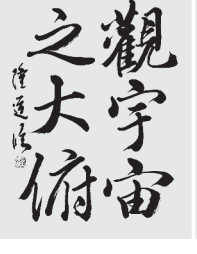
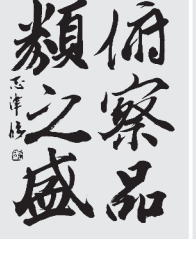
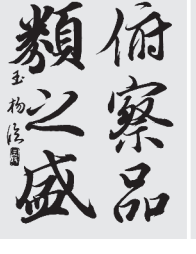
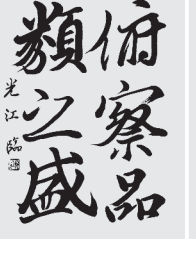
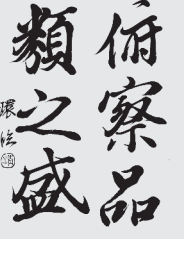
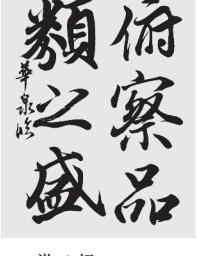
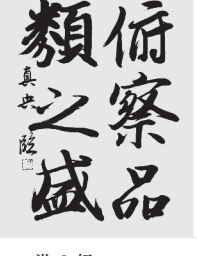
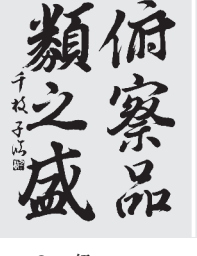
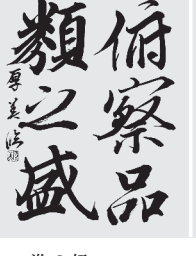
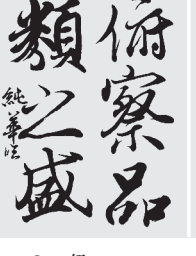
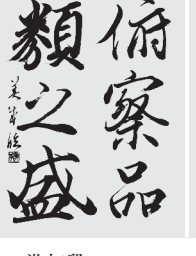
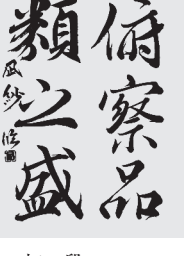
4級
伊東京子

3級
後藤伸子

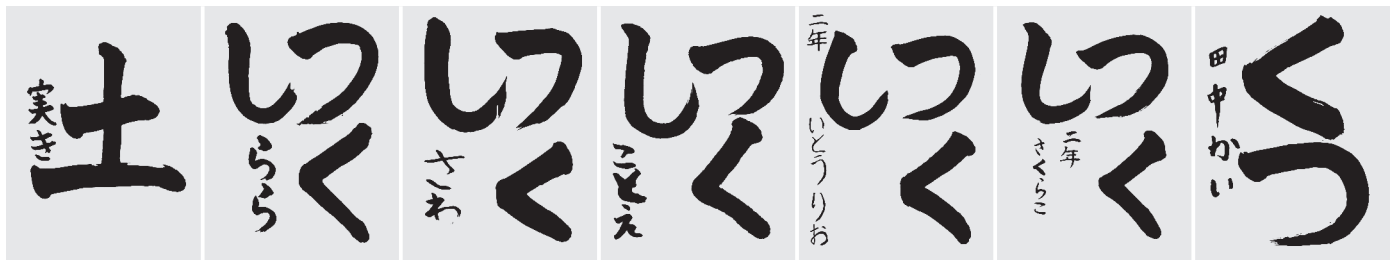
1級
谷端真結美

1級
三浦佳子

半紙随意(臨書)優秀作品 (4月末日締切分)

						
師範正 藤塚真弓	師範正 上津原踏月	師範正 原口梅香	師範正 大谷千里	師範正 角大鳥居美美	成家 阪井浩子	成家 志岐陽華
						
師範 三原典子	師範 副島真知子	師範 谷山照軒	師範 田中葵	師範 榎橋篤子	師範 由留部裕美子	師範正 楠森沙登
						
六段 佐藤銀川	六段 樋口祥子	準師範 池田静玉	準師範 竹清成翠	準師範 松山紫苑	師範 久保山紫玉	師範 森小筑
						
準四段 松下明	四段 高森美奈子	準五段 川村美華	準五段 山崎灌月	準五段 西村芙実	五段 目野弘子	準六段 力岡紫烽
						
準二段 沖明子	二段 水呉文華	準三段 佐々木隆道	準三段 龍志津	準三段 柴田玉楊	三段 川原光江	準四段 畑地環
						
準4級 甲田華泉	準3級 野仲真央	3級 川上千枝子	準2級 今井厚美	2級 阿部純華	準初段 宮澤美成	初段 河野風紗

半紙優秀作品 (4月末日締切分)



3 級
よし田 実 ぎ

純8級
永 井 愛 々

8 級
こう田 さわ

7 級
辻 琴 絵

準6級
伊 藤 り お

準5級
久 保 桜 子

準8級
田 中 珂 伊



8 級
眞 弓 桜 子

準6級
吉 富 き い

6 級
常 松 ら ん

準5級
黄 じやい

5 級
埜 口 まはな

4 級
原 田 つむぎ

準3級
中 村 朱 里



2 級
嶋 村 美 友

1 級
原 田 慧 衣

初 段
新 納 真 子

準二段
野 津 日向子

四 段
辻 本 拓 真

準8級
古 川 まい

準8級
上 村 真 由



四 段
前 田 玲 奈

準8級
柏 井 香 乃

準6級
畑 地 せいや

6 級
本 松 央 丞

5 級
山 口 紗 英

準4級
中 村 眞 子

準3級
荒 巻 帆 花



1 級
眞 武 聖 奈

準初段
片 山 湊 吾

初 段
鎌 田 藍

準二段
松 下 真 愛

準三段
中 谷 悠 羽

準三段
村 上 梨 緒

準四段
山 村 虎 大 郎



7 級
妹 川 杏 実

準6級
深 田 心 瑚

3 級
大 森 奏 芽

準2級
片 岡 紗 弥

準2級
田 中 美 幸

2 級
中 嶋 良 々

準1級
安 田 凜

毛筆・硬筆優秀作品 (4月末日締切分)



初段 日高そら 二段 八坂遙輝 準四段 田中藍来 準五段 境柚香 準五段 舟森優太郎 五段 村崎美南 五段 小田夏海



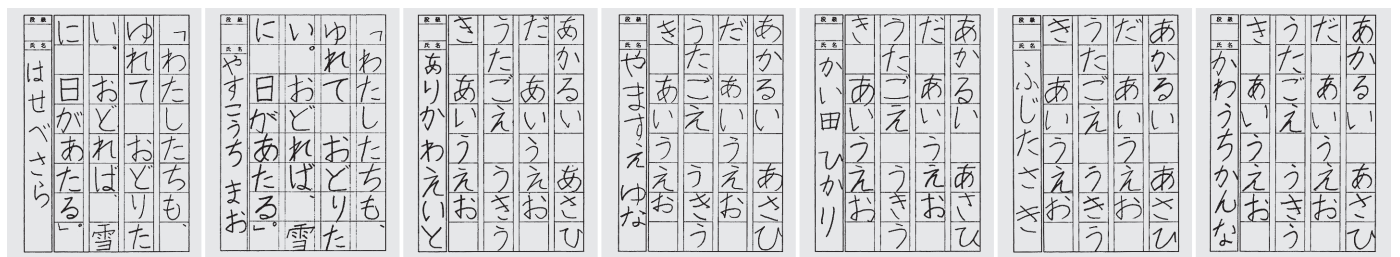
準特待生 山本侑楽 4級 藤田七海 準3級 廣嶋波奈 準2級 西村ろうま 2級 平井涼介 1級 鷹木玲奈 準初段 福泉佑奈



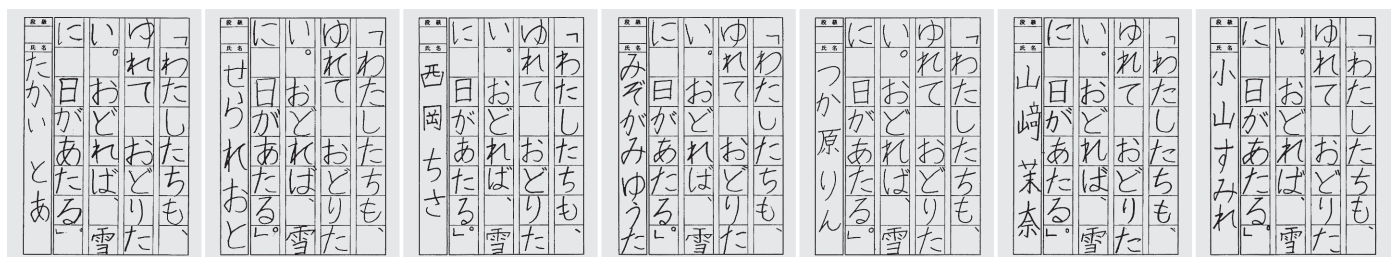
初段 雪吹亜吏 三段 世良美羽 準四段 寺谷大貴 準五段 安見千哩 五段 岩川步愛 準六段 吉岡野乃香 六段 藤崎涼菜



準四段 佐藤澄空 準六段 麻生音紗 六段 山崎萌生 六段 板垣美月 準特待生 藤原沙衣 準特待生 木村瑛菜 1級 吉永ひかる



5級 長谷部さら 準4級 安河内 茉緒 準8級 ありかわえいと 8級 山末夢菜 8級 かいだひかり 7級 藤田さき 6級 河内環奈



7級 高井斗蒼 準6級 世良れおと 6級 西岡 ちさ 6級 溝上雄大 準5級 塚原 凜 準5級 山崎まな 5級 小山すみれ

硬筆優秀作品（4月末日締切分）

野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 坂田 萌 維	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 安田 美 結	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 山 崎 結 月	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 徳 丸 叶 菜	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 熊埜御堂千穂	つわしたちも、 ゆれて おどりを い。おどれば、雪 に。日があたる。 *** 岡 本 あ ん	つわしたちも、 ゆれて おどりを い。おどれば、雪 に。日があたる。 *** ほりわきいとは
5 級 坂 田 萌 維	4 級 安 田 美 結	3 級 山 崎 結 月	2 級 徳 丸 叶 菜	1 級 熊埜御堂千穂	準8級 岡 本 あ ん	8 級 ほりわきいとは
クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 峯 優 月	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 古賀なるみ	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 神保実愛	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 池之上 悠	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 三宅陽万里	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** じま野みつ	野ねずみたちは、目を 開けたりとじたりしな がらとくべつメーユの 雨の音につつまれた。 *** 野中あかり
準二級 峯 優 月	8 級 古 賀 成 実	準7級 神 保 実 愛	準7級 池之上 悠	7 級 三 宅 陽 万 里	7 級 城 野 み う	準5級 野 中 あ かり
クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 山さきゆずな	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 樋口りいさ	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 蒔田 咲 里	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 四年 *** 宇都宮千尋	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 今井 柊 七	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 大園 拓 志	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 桜 木 翠
4 級 山 崎 柚 奈	準3級 樋 口 り い さ	3 級 蒔 田 咲 里	準2級 宇 都 宮 千 尋	2 級 今 井 柊 七	準1級 大 園 拓 志	1 級 桜 木 翠
作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 西山 葵	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 金本美都	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 小大九りおな	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 岸 川 麻 央	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** はまゆい	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 田川 充 太	クロバが青々と広がり、 わたもと黄色の花の交ざ ったたんぼが点々のも ようになつてさいている。 *** 戸 田 結 愛
準三段 西 山 葵	三 段 金 本 美 都	準四段 小 犬 丸 り お な	準五段 岸 川 麻 央	8 級 濱 結 衣	7 級 田 川 充 太	準4級 戸 田 結 愛
作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 生 部 友 那	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 長谷部 瑞 季	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 藤 田 尚 汰	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 日 高 心 優	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 今 富 彩 羽	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 古 賀 彩 音	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 五年 *** 佐 藤 虹 香
準1級 生 部 友 那	1 級 長 谷 部 瑞 季	準初段 藤 田 尚 汰	初 段 日 高 心 優	初 段 今 富 彩 羽	二 段 古 賀 彩 音	二 段 佐 藤 虹 香
はつとしたのは、はく発的、笑 い、が去った後、急いひとみを隠 しくしてつぶやいた。きいた、ぼく、 晴れが好きだ。けど、たまには雨も 好きだ。ほんとに両方好きなんだ。 *** 山 田 陽 菜	はつとしたのは、はく発的、笑 い、が去った後、急いひとみを隠 しくしてつぶやいた。きいた、ぼく、 晴れが好きだ。けど、たまには雨も 好きだ。ほんとに両方好きなんだ。 *** 桃 坂 真 由	はつとしたのは、はく発的、笑 い、が去った後、急いひとみを隠 しくしてつぶやいた。きいた、ぼく、 晴れが好きだ。けど、たまには雨も 好きだ。ほんとに両方好きなんだ。 *** 鷹 木 玲 奈	はつとしたのは、はく発的、笑 い、が去った後、急いひとみを隠 しくしてつぶやいた。きいた、ぼく、 晴れが好きだ。けど、たまには雨も 好きだ。ほんとに両方好きなんだ。 *** 登 志 帆	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 中 桐 結	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 篠 崎 真 綾	作業をしていた牧場のおば さんが手を止めて、春花に話 しかけた。この子、生まれたばかり の、名前なんていうんで すか。思わず春花はきいた。 *** 瀧 川 夢 真
準三段 山 田 陽 菜	準四段 桃 坂 真 由	四 段 鷹 木 玲 奈	準五段 登 志 帆	準6級 中 桐 結	準4級 篠 崎 真 綾	3 級 瀧 川 夢 真

硬筆優秀作品（4月末日締切分）

はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 安藤 菜々子	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 西 咲希菜	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 佐 保 藤 吾	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 田 中 勝 彬	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 岡 本 はぐみ	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 山 隅 琴 莉	はつとしたのはばく発的な笑いが去った後律が急にひとみを陰しくしてつぶやいたまは雨も晴れが好きだけれどもは雨も好きだほんとに両方好きなんだ *** 田 中 愛 渚
準6級 安 藤 菜々子	準5級 西 咲希菜	5 級 佐 保 藤 吾	3 級 田 中 勝 彬	準2級 岡 本 はぐみ	2 級 山 隅 琴 莉	二 段 田 中 愛 渚
僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 岸 田 優 里	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 宝 木 姫 星	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 大 嶋 颯 太	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 藤 崎 涼 菜	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 笠 舞 彩	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 小 山 心 優	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 五 反 田 桜 花
準六段 岸 田 優 里	準六段 宝 木 姫 星	六 段 大 嶋 颯 太	六 段 藤 崎 涼 菜	準特待生 笠 舞 彩	準特待生 小 山 心 優	特待生 五 反 田 桜 花
僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 梅 木 遥 花	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 持 田 憧	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 肥 塚 莉 緒 菜	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 古 賀 穂 希 香	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 進 来 悠 子	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 樋 ヶ 琴 乃	僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。いらっしやいと眼鏡をかけたおじいさんがすれた声で言うのになどと軽く頭を下げながらお菓子を探す。 *** 宮 木 理 子
1 級 梅 木 遥 花	準三段 持 田 憧	三 段 肥 塚 莉 緒 菜	準四段 古 賀 穂 希 香	四 段 進 来 悠 子	準五段 樋 ヶ 琴 乃	準五段 宮 木 理 子
先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より
準六段 田 染 健 一	六 段 畑 あずさ	師 範 福 田 喜 久 恵	師 範 徳 永 直 恵	師範正 樋 橋 篤 子	師範正 村 内 綽 子	師範正 満 江 寿 琴
先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より
2 級 大 深 剛 石	準1級 上 野 雅 恵	1 級 濱 崎 智 絵	準初段 田 代 聡 子	初 段 津 村 玲 実	準三段 福 山 千 晴	準三段 田 中 舞
先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より	先生師へ 在定勤務にはもう慣れましたが、昨日お父さんと一緒に伊予柑を送りました。甘酸っぱい味、香りは仕事のリフレッシュにぴったりです。仕事は外食ばかりです。バランスの良い食事には気を付けています。母より 母より 母より
8 級 畑 地 環	5 級 上 野 晶 子	4 級 住 本 裕 子	3 級 安 藤 聖 世	3 級 道 下 凜 花	準2段 北 崎 友 喜	準2級 佐 野 真 紀